

平成26年度 岡山県立津山工業高等学校 学校評価書

学校経営目標	具体的な取り組み内容	達成基準(指標)	自己評価(中間)		自己評価(最終)		総合評価		
			達成状況	評価	達成状況	評価			
1 社会人を育てる 【キャリア教育の充実】 【職業人としての倫理観】 【豊かな人間性を育てる】	【キャリア教育の充実】 ■生徒面談の計画的実施(学年団) ■ガイダンス機能を充実させ、インターンシップの増加や社会人講師の活用を図る(教務課、専門科、進路課)	■4月7月9月の面接週間(1年) ■進路希望未定者0人(2年) ■1学期2回2学期9月と随時3学期1回(3年) ■卒業時の「自分の進路満足度」80%超(教務課) ■インターンシップ、社会人講師活用とも昨年度並み以上(専門科) ■学校自己評価アンケート(教員)1,2(進路課)	■4月7月全クラス実施済(1年) ■4月7月は計画通り終了。進路希望未定者44人→引き続き進路指導の実施(2年) ■1学期4月7月実施済(3年) ■教務課:1年科目選択8/25担任へ説明、生徒へは9/3第1回説明10月初旬第2回の予定 ■専門科:インターンシップ69(A18,C6,M2,E4,Ch12,R16,D11) ■進路課:アンケート(教員)は2学期末実施予定。1は「生徒ひとり一人の個性を尊重したきめ細かい進路指導ができています」、2は「生徒が望ましい勤労観や職業観を持てるよう学年に応じた系統的な進路指導ができています」	a	■(1年)計画通り終了 ■計画通り終了。進路希望未定者(36)対象1月実施(2年) ■2学期9月と随時とも実施。3学期は担任判断で気になる生徒に実施(3年) ■選択ガイダンス担任、教科と連携できた。H27から全学年新課程。専門科、教科、進路課に選択科目の見直しを呼びかけた。(教務課) ■インターンシップ69名(H25年度107名)、社会人講師活用7件(A4C2M0E0Ch0R1D-)(専門科) ■学校自己評価アンケート(教員)結果 質問1=2.0(H25年度2.2)→向上している 質問2=2.2(H25年度2.3)→向上している	a			
	【職業人としての倫理観】 ■誰もが、いつも、気持ちよいあいさつをする。(生徒課、教職員) ■5S運動、校内美化(厚生課) ■基本的生活習慣を確立するためのわかりやすい指標を示して達成を目指すとともに定期的に達成度を確認する(学年団)	■学校自己評価アンケートの肯定回答が生徒、保護者、教職員とも80%以上 ■年間清掃優秀クラスが90%以上(厚生課) ■身の回りの整理・整頓各クラス担任自己評価80%以上(2年) ■遅刻率1%以下(1・2年) ■皆勤率40%以上(1年)、30%以上(2年) ■クラス単位でノー遅刻・ノー欠席が週3日以上(3年) ■服装・頭髮指導件数半減(D科)	■学校自己評価アンケートは2学期末実施予定。生徒課、生徒会、学年団等が中心となって挨拶励行に取り組んでいるところである。 ■4～7月1年99%2年94%3年93% ■大体できているクラスが多いが継続指導 ■遅刻率1%以下R2 ■皆勤率30%以上A2M2E2Ch2R2 ■達成状況の確認未実施 ■継続指導中(D科)		B		■学校自己評価アンケート肯定回答:生58%、保53%、教74%(H25年度56、50、78)※アンケート質問は生保「できる」教「努めている」 ■HR清掃は目標達成(90%以上キープ)だが机上、ロッカー中や上の整理不十分(厚生課) ■教室の環境整備は今一歩(厚生課) ■遅刻率(1年)、5.23%(2年) ■皆勤率(1年)、28%(2年) ■1学期4クラス達成、2学期進路決定後状況全クラス悪化し目標達成に至らず(3年) ■	c	B
	【豊かな人間性の育成】 ■教育相談体制と特別支援教育体制の充実と周知と有効活用を図る(相談課、わかる安全プロジェクト) ■目標に基づく具体的活動計画でクラス、部、委員会等の生徒組織の活性化を図る(生徒課、学年団)	■生徒、保護者へのカウンセリング、教員へのコンサルテーション年間12回(相談課) ■特別支援対象生徒の情報収集、アンケート実施と職員会議での報告(相談課) ■総合的な学習の時間の生徒・教員の満足度80%以上(1年) ■修学旅行団結力生徒自己評価80%以上(2年) ■集会やSHR時に生徒がMCを担う(3年)	■5回実施済。要望多くて要調整(相談課) ■5月職員会議で報告済(相談課) ■3学期アンケート実施予定 ■<修学旅行は10月21～24日実施予定>実施に向けて教員が夏季休業中に準備 ■学年集会、月末、月初HR委員長がMC実施中。他もクラスごとに実施中。				b		

平成26年度 岡山県立津山工業高等学校 学校評価書

学校経営目標	具体的な取り組み内容		達成基準(指標)	自己評価(中間)		自己評価(最終)		総合評価	
				達成状況	評価	達成状況	評価		
2 専門力を育てる 【確かな学力の定着】 【スペシャリストの育成】 【環境に配慮したものづくり】	【確かな学力の定着】 ■安全で基礎基本を大切に授業に取り組む(全職員、わかる安全プロジェクト)		■実験・実習・実技の教科指導における安全管理を強化、授業アンケートを指標とする(わかる安全プロジェクト) ■自己評価アンケート「わかる授業」満足度向上保護者1.7、生徒2.1超	■TTによって安全への配慮が可能となっている。体育実技、実験実習科目は「実験危機管理シート」の集計待ち ■Ch1,D1赤点保有者0名 ■全学年統一テスト開始	b	B	■授業アンケート「わかりやすい」1学期3.5、2学期3.4 ■自己評価アンケート「わかる授業」:保1.8、生2.1 ■全学年統一テスト夏休明と冬休明2回。H27から春休明加え年間3回 ■年度初めと職員研修会で提案(相談課)	b	
	■教育相談、特別支援教育の視点から人間関係づくりに基づく授業改善の提案(相談課)		■年間(相談課)	■年度初めに提案。今後もわかる安全プロジェクトと連携。(相談課)			■追試や補習により科目毎に取り組んでいる。		■各教科担任がわかる授業を展開し、補習なども行っているが、一部生徒の指導が困難 ■中間に加えて、2級建築施工管理検定2名、計算技術検定4級32名、3級30名、パソコン利用技術検定3級18名、建築CAD検定3級3名、
	建築	■基礎基本を踏まえた「わかる授業」を目指し、教科担任毎に具体的目標を掲げ取り組む ■各種資格検定補習強化(前年度以上の実績)、設計コンペ競技会上位入賞、標準テスト全国平均以上	■8/6建築製図競技会:最優秀1、優秀1、佳作1(県内最優秀成績)	a	B		■2年生県大会優勝中国大会出場 ■課題制作中 ■計算技術検定4級78.4%、他はまだ	■2年生県大会優勝中国大会出場 ■課題制作中 ■中間に加えて、計算技術検定3級51.3%、パソコン利用技術検定3級37.8%、土木施工管理技術検定(結果待ち)	b
	土木	■県測量競技会3位以内、中国大会出場 ■土木系製図コンテスト1～3年銅賞以上 ■測量技術検定2級100%、計算技術検定4級100%、計算技術検定3級70%、パソコン利用技術検定3級70%、土木施工管理技術検定2級受検者の20%	■2年生県大会優勝中国大会出場 ■課題制作中 ■計算技術検定4級78.4%、他はまだ				■2年生県大会優勝中国大会出場 ■課題制作中 ■中間に加えて、計算技術検定3級51.3%、パソコン利用技術検定3級37.8%、土木施工管理技術検定(結果待ち)	b	
	機械	■ものづくりコンテスト、つやまロボコン等への参加 ■技能検定(普通旋盤3級、機械保全3級)70%合格、基礎製図検定70%合格、計算技術検定3級60%合格、情報技術検定2級60%合格、機械製図検定50%合格、製図コンクール最優秀特別賞	■ものづくりコンテスト旋盤部門県大会5位 ■普通旋盤3級100%(2/2)、機械保全3級88%(14/16)、機械製図検定60%(24/40)	a			■ものづくりコンテスト旋盤部門県大会5位、溶接部門県大会14位、つやまロボコン参加12/14 ■中間に加えて、計算技術検定3級60%(21/35)、基礎製図検定92%(36/39)、製図コンクール「最優秀賞」、情報技術検定2級11%(4/35)	a	
	電気	■ものづくりコンテスト中国大会、つやまロボコン予選突破 ■計算技術検定3級、情報技術検定3級各70%合格、第二種電気工事士合格者数昨年実績(10名)超過 ■標準テストの全国平均を上回る	■ものづくりコンテスト県大会参加1名6位(H25=参加16名12位) ■計算技術検定3級50%(20/40)、第二種電気工事士12名	b			■ものづくりコンテスト県大会参加1名6位(H25=参加16名12位) ■計算技術検定3級60%(24/40)、情報技術検定3級27%(9/34)、第二種電気工事士13名、第一種電気工事士2年1名3年3名 ■1月末実施予定	b	
	工業化学	■「めあて」と「ふりかえり」の徹底 ■1年生:危険物丙種35名以上、乙種四類15名以上、2・3年:乙種四類50名、全類10名以上、ボイラー技士、消防設備士乙種、3年:高圧ガス合格、ジュニアマイスターG、S10名以上、職業教育技術顕彰10名以上、標準テスト60以上	■1年生:危険物丙種26名、2・3年生:乙種四類34名、全類3名、甲種1名、ジュニアマイスターG0名S4名 職業教育技術顕彰2名、技能検定3級機械系保全、電気メッキ、化学分析26名	b			■中間に加えて、1年生:乙種四類2名、2・3年、全類+5=8名、ジュニアマイスターG4名S5名 職業教育技術顕彰6名、工業技術顕彰4名、機械系保全5名、電気めっき6名、化学分析3名、射出成形受検予定7名	a	
	電子機械	■ものづくりコンテスト、つやまロボコン、メカトロニクス生徒作品展等への参加 ■計算技術検定4級75%、基礎製図検定各75%合格、計算技術検定3級60%合格、情報技術検定3級85%合格、初級CAD検	■ものづくりコンテスト準備中、つやまロボコン4チーム出場決定、メカトロニクス生徒作品展は中止 ■計算技術検定4級85%(34/40)、初級CAD70%(7/10)、機械保全3級100%(9/9)	b			■ものづくりコンテスト(溶接作業部門)2名参加、つやまロボコン4チーム出場、 ■中間に加えて、計算技術検定3級90%(36/40)、情報技術検定3級80%(32/40)、基礎製図検定79%(30/38)	b	
	デザイン	■資格検定合格実績の向上(合格率85%以上) ■危機管理シート活用で安全な実習(毎時間)	■レタリング検定4級95%(37/39)3級51%(19/37)2級0%(0/2)色彩検定等新たな検定に取り組んでいる。 ■地域と連携した取り組みは推進中	b			■1年生もレタリング検定に挑戦して成果が出た。新たな挑戦など、積極的であった。	b	

平成26年度 岡山県立津山工業高等学校 学校評価書

学校経営目標	具体的な取り組み内容	達成基準(指標)	自己評価(中間)		自己評価(最終)		総合評価
			達成状況	評価	達成状況	評価	
3 開かれた学校づくり 【地域・家庭との連携】 【地域の教育力】	【地域・家庭との連携】出かける活動 ■津工オープンファクトリー(略称:OF)の推進と広報(専門科)	■出前授業・津工フェア実施(A科) ■OF、出前授業等参加(C科) ■OF積極参加(M科) ■出前授業3校以上(E科) ■出前授業等10箇所以上(Ch科) ■OF実施(R科) ■OF推進(D科)	■A科7/27OF1年生全員参加 ■C科OF、まちなかチャレンジ ■M科OF積極参加した7/27:100名超,8/19:120名 ■E科2校済(11・12月実施予定) ■Ch科出前授業等5箇所、7/27OF423名(生徒11名) ■R科OF1回実施 ■D科7/27OF420名(生徒15名)	a	■A科7/27OF1年生全員参加 ■C科OF、まちなかチャレンジ、東小ふれあい ■M科OF積極参加した7/27:100名超,8/19:120名 ■E科勝加茂・成名・東3校実施 ■Ch科出前授業等15回,7/27OF423名(生徒11名) ■R科OF津工フェア各1回実施 ■D科	a	A
	【地域・家庭との連携】知らせる活動 ■地域や保護者への広報(〇〇通信等)はニーズに応じた計画的提供(全課、専門科、学年団、担任、全教職員)	■学期1回以上の進路新聞(進路課) ■厚生課だよりの発行 ■「教育相談だより」毎月(相談課) ■1年団通信月2回 ■2年団通信+クラス通信月1回以上 ■3年団通信各学期(3)考查毎(5)学年末(1)計9回 ■A科通信クラス通信学期1回以上 ■C科通信5回 ■M科『BIG EYE』発行 ■R科通信3回 ■D科通信クラス通信月1回	■HP更新随時,ブログ投稿111件(教務課) ■HP,課通信何回か(生徒課) ■第1号5/22発行(進路課) ■1学期末学校保護者会にて配布済(厚生課) ■2号(なかなか毎月発行できていない) ■1年16号(週1回ペースで発行) ■2年10号 ■3年4号 ■A科:学期1回以上発行中 ■C科:1学期2回 ■M科:発行できていない ■R科:1学期1回発行 ■D科:発行していない。津工ブログで対応中	b	■学期1回学校新聞,ブログ216件(教務課) ■HPいじめ対策,課通信通知表同封(生徒課) ■3回発行(進路課) ■学期毎発行(厚生課) ■4号,毎月発行できなかった(相談課) ■1年25号 ■2年20号 ■3年7号まで発行,あと2号 ■A科:学期1回以上発行 ■C科:2学期末迄に4回発行 ■M科:発行できていない ■R科:2学期までに2回発行 ■D科	a	
	【地域・家庭との連携】来てもらう活動 ■地区別相談会、進学説明会、中学校訪問の充実を図る(教務課) ■PTA総会や地区別保護者会の出席者数の増加方法を企画して実施する(教務課)	■志願者数増加を目指す ■授業見学者数、総会出席者数増を目指す ■講演会、峰南祭、奉仕活動参加者数の増加を目指す	■地区別相談会予定10/4(美作)・10(津山)・11(真庭)進学説明会、中学校訪問は計画中 ■7/31、8/1オープンスクール564名(H25=594) ■授業見学83(H25=86)総会85(H25=99)地区別保護者会も参加者少ない…検討中	c	■地区別相談会73名(H25年度37名),中学校訪問未実施,2次調査279名(前年290名) ■7/31、8/1オープンスクール564名(H25=594) ■授業見学83(H25=86)総会85(H25=99)地区別保護者会も参加者少ない…検討中 ■8/27進路指導研修会20名,8/31清掃奉仕保36教24生140	c	
	【地域の教育力】 ■地域企業と関係を深めてインターンシップ(略称:IS)環境の構築や社会人講師の開拓などをすすめる(専門科、進路課)	■卒業生のお話を聞く会実施(1年) ■IS積極参加指導、社会人講師進路講演会1回以上(2年) ■社会人講師活用2回(3年) ■IS奨励(C科) ■IS8名以上(M科) ■IS昨年(3)超(E科) ■社会人講師講演1回、IS7名以上(R科) ■IS20名(D科)	■1年2学期に実施予定 ■2年IS69名、社会人講師講演会6月済 ■3年社会人講師活用10月2月計画中 ■A科IS18名 ■C科IS6名 ■M科IS2名 ■E科IS4名 ■Ch科IS12名 ■R科社会人講師1学期1回実施、IS16名 ■D科IS11名	b	■H27/2/4実施 ■2年IS69名26%達成、社会人講師「中川氏」進路講演会済 ■3年外部講師面接練習7月済,社会人講師講座10月済,2月予定 ■A科IS18名 ■C科IS6名 ■M科IS2名以上 ■E科IS4名 ■Ch科IS12名 ■R科社会人講師1学期1回実施、IS16名 ■	a	